

# Business Report

## 株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日までの1年
- 定時株主総会 毎年6月
- 基準日 定時株主総会 3月31日  
期末配当 3月31日  
中間配当 9月30日  
その他必要がある場合、あらかじめ公告する一定の日
- 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
特別口座の口座管理機関
- 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号  
TEL 0120-094-777 (通話料無料)
- 公告の方法 電子公告により行う  
公告掲載URL <http://www.teikokudenki.co.jp/>  
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

### (ご注意)

- 1.株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 2.特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

当社に関する情報はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.teikokudenki.co.jp/>



株式会社 帝国電機製作所

〒679-4395 兵庫県たつの市新宮町平野60番地  
TEL 0791-75-0411

株主のみなさまへ

第107期 中間報告書

平成22年4月1日から平成22年9月30日まで



株式会社 帝国電機製作所

# To Our Shareholders

## ポンプ事業が堅調に推移し、業績が着実に回復しました。



代表取締役社長 宮地國雄

株主の皆様にはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに、当社グループ（当社及び連結子会社）の第2四半期連結累計期間（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）の事業の概況をご報告させていただきます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アジアを中心とした海外経済の回復が緩やかになってきており、輸出の増勢が鈍化するなど予断を許さない状況にあります。また、国内における景気対策効果も一巡し、急激な円高の進行がもたらす輸出競争力の低下や株価低迷などにより企業収益への影響が懸念され、引き続き厳しい雇用情勢、所

得環境などから、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移しております。

このような状況の中で、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、主力のポンプ事業において、国内の設備投資は依然として厳しく本格回復には至っておりませんが、特定分野における売上が大きく貢献し、また、海外輸出が伸長しました。電子部品事業においては、自動車産業回復の恩恵を大きく受けたため、全体として76億25百万円（前年同期比5億55百万円増加、7.9%増）となりました。

利益面につきましては、急激な円高の影響等を受けたものの、操業度向上及び原価低減等により粗利率が改善した結果、営業利益は8億27百万円（同3億39百万円増加、69.6%増）、経常利益は6億65百万円（同1億11百万円増加、20.0%増）、四半期純利益は2億98百万円（同51百万円増加、20.7%増）となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間の受注高は84億83百万円（前年同期比13億82百万円増加、19.5%増）、受注残高は49億38百万円（同10億2百万円増加、25.5%増）となりました。それぞれの増加の主なものポンプ事業であり、受注高では71億39百万円、受注残高では46億12百万円であります。

今後とも株主の皆様のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年12月

### ポンプ事業

売上高62億97百万円

ポンプ事業は、全体としてケミカル用モータポンプは国内外で販売が増加し、ケミカル以外用モータポンプは主に海外向けで販売が増加しました。内訳は、ケミカル用モータポンプにおいては、主力のケミカル機器モータポンプや冷凍機・空調機器モータポンプが国内外で増加しました。また、ケミカル以外用モータポンプにおいては、半導体機器モータポンプが国内外で増加し、電力関連機器モータポンプが主に海外向けで増加しました。

その結果、売上高は62億97百万円、連結売上高に占める割合は82.6%となりました。

また、営業利益は、操業度向上及び原価低減等による粗利率の改善と主に提出会社の販売費及び一般管理費の節減等に努めた結果、8億41百万円となりました。

### 電子部品事業

売上高11億51百万円

電子部品事業は、自動車用電装品の電子機器ユニットの需要が自動車産業回復の恩恵を受け大きく増加したため、売上高は11億51百万円、連結売上高に占める割合は15.1%となりました。

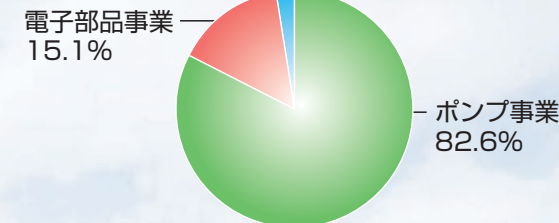
また、営業利益は、新工場稼働に伴う減価償却費や製造ラインの移管及び運送等の費用の増加により、25百万円の赤字となりました。



（注記）

当第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しています。前期以前との比較にはご注意ください。

### 売上高構成比

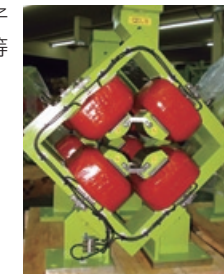


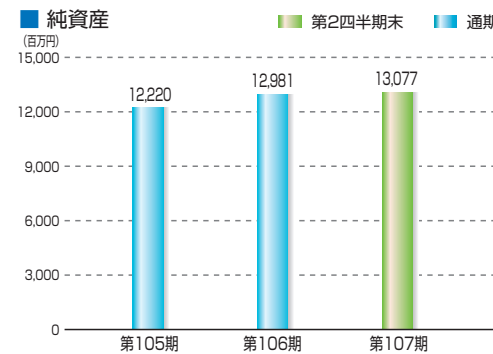
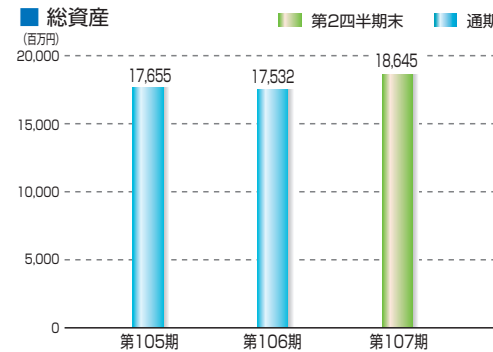
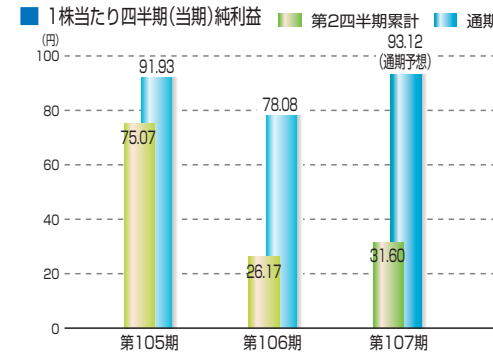
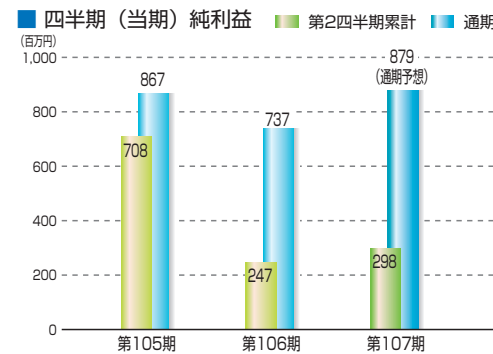
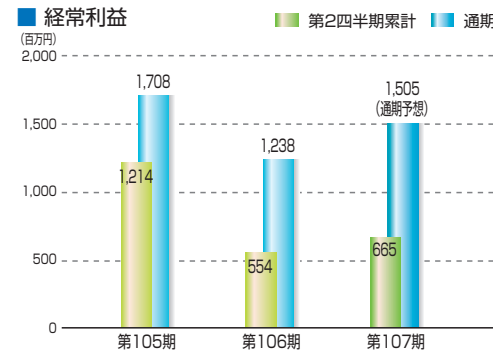
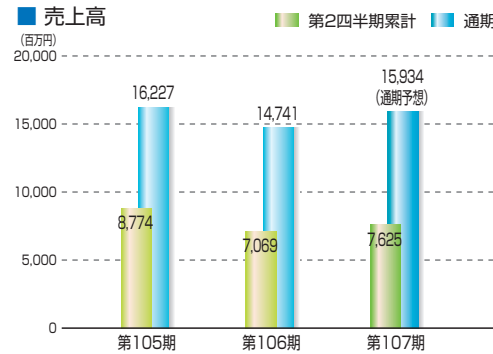
### その他事業

売上高1億76百万円

その他事業は、昇降機等の特殊機器の売上が増加したことから、売上高は1億76百万円、連結売上高に占める割合は2.3%となりました。

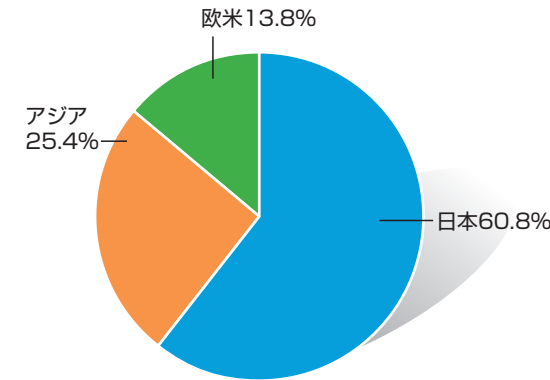
また、営業利益は、売上増と主に子会社の販売費及び一般管理費の節減等に努めた結果、11百万円となりました。





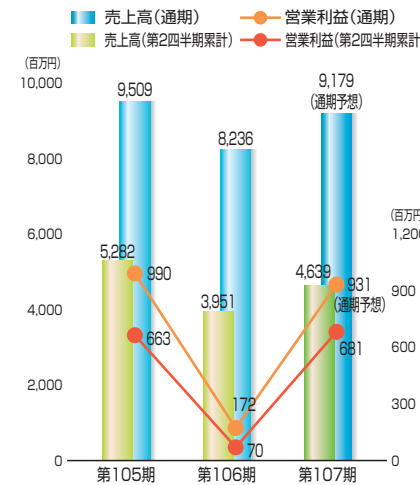
所在地別セグメント (連結)

■ 所在地別売上高構成比

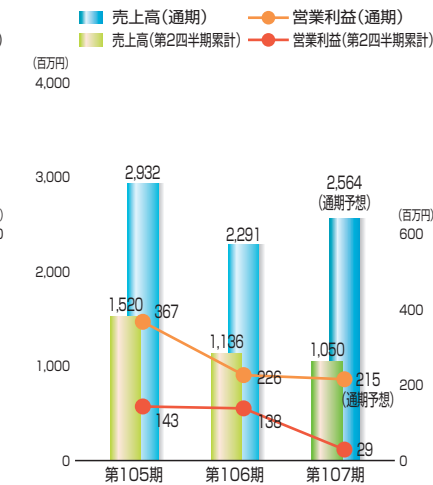


\* 売上高は外部顧客に対する売上高

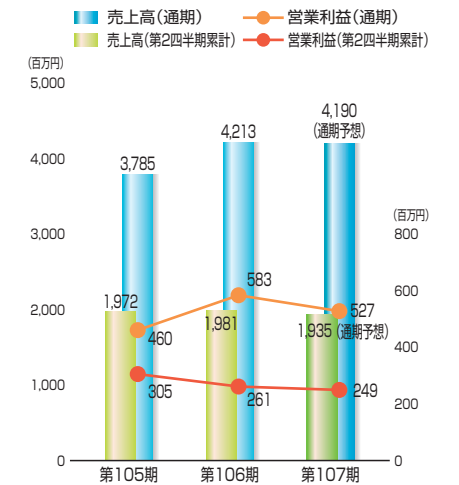
■ 日本



■ 欧米

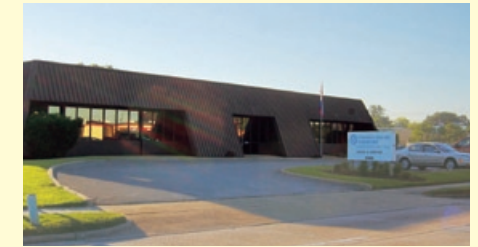


■ アジア



■ 事業融合でサービス力の向上を目指すTEIKOKU USA INC.

当社の100%出資子会社でありますTEIKOKU USA INC. は、平成22年5月にTEXAS PROCESS EQUIPMENT COMPANYのキャンドモータポンプ修理サービス事業を譲り受けました。同社はこれまで当社子会社TEIKOKU USA INC.製品の販売・修理業務を請け負っておりましたが、今後は両社のキャンドモータポンプ修理サービス事業融合により、サービス力のさらなる向上を目指します。



(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(注) 1.地域の区分は、地理的近接度を考慮して決定しております。

2.本邦以外の区分に属する国及び地域の内訳は、次のとおりであります。

- (1) 欧 米：米国、ドイツ
- (2) アジア：中国、台湾、シンガポール、韓国

3.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

■ 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当第2四半期末 (平成22年9月30日現在)	前期末 (平成22年3月31日現在)
(資産の部)		
流動資産	11,609,882	10,579,020
固定資産	7,036,055	6,953,512
資産合計	18,645,938	17,532,532
(負債の部)		
流動負債	4,135,744	3,198,487
固定負債	1,433,154	1,352,464
負債合計	5,568,898	4,550,951
(純資産の部)		
株主資本	13,260,109	13,056,261
資本金	2,116,823	2,116,823
資本剰余金	1,904,614	1,904,614
利益剰余金	9,248,005	9,044,104
自己株式	△ 9,334	△ 9,281
評価・換算差額等	△ 183,069	△ 74,679
その他有価証券評価差額金	60,224	118,938
為替換算調整勘定	△ 243,293	△ 193,617
純資産合計	13,077,039	12,981,581
負債及び純資産合計	18,645,938	17,532,532

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当第2四半期(累計) (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	前第2四半期(累計) (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)
売上高	7,625,402	7,069,702
売上原価	4,694,754	4,603,936
売上総利益	2,930,648	2,465,766
販売費及び一般管理費	2,103,561	1,978,224
営業利益	827,087	487,541
営業外収益	64,542	127,195
営業外費用	226,043	60,290
経常利益	665,586	554,446
特別利益	95	12
特別損失	16,653	35,117
税金等調整前四半期純利益	649,028	519,341
法人税等	350,731	272,261
四半期純利益	298,296	247,080

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

科目	当第2四半期(累計) (平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで)	前第2四半期(累計) (平成21年4月1日から 平成21年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	862,503	902,881
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 514,192	△ 254,612
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 49,092	△ 430,133
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 100,039	8,658
現金及び現金同等物の増加額	199,179	226,794
現金及び現金同等物の期首残高	2,692,673	1,899,004
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,891,853	2,125,799

※記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

■ 株式の状況 (平成22年9月30日現在)

発行可能株式総数 34,600,000株  
 発行済株式の総数 9,450,069株  
 株主数 3,937名

■ 大株主 (上位10名)

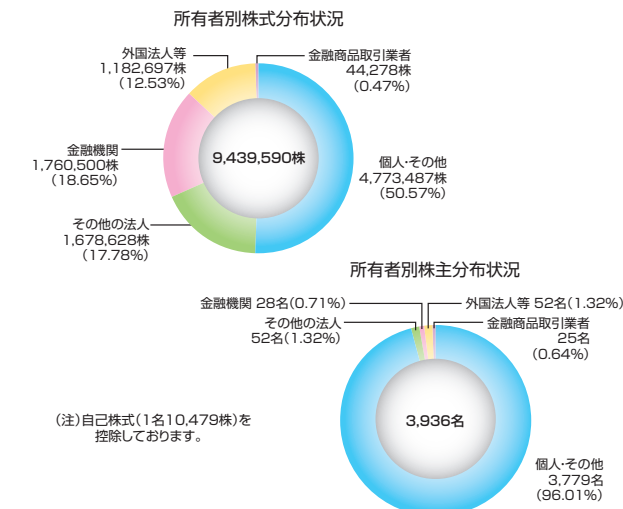
株主名	持株数	持株比率
三菱電機株式会社	1,143,200株	12.11%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	420,500株	4.45%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	370,700株	3.93%
徳永耕造	303,600株	3.22%
刈田耕太郎	286,022株	3.03%
帝国電機取引先持株会	216,400株	2.29%
Cathrin Ott GmbH	211,344株	2.24%
Tina Ott GmbH	211,344株	2.24%
入江慶次郎	206,100株	2.18%
江頭憲治郎	205,200株	2.17%

(注) 1. 持株比率は、自己株式(10,479株)を控除して算出しております。  
 2. 比率は小数点第3位以下を四捨五入して表示しております。

■ 会社概要 (平成22年9月30日現在)

社名 株式会社帝国電機製作所  
 TEIKOKU ELECTRIC MFG. CO., LTD.  
 設立 昭和14年9月12日  
 資本金 21億1,682万3,450円  
 従業員数 連結1,218名 単体317名  
 本社 〒679-4395  
 兵庫県たつの市新宮町平野60番地  
 Tel. 0791-75-0411 (代表)  
 ホームページ <http://www.teikokudenki.co.jp/>

■ 株式分布状況



■ 役員 (平成22年9月30日現在)

代表取締役社長	宮地 國雄
常務取締役	中野 治
常務取締役	柴田 直行
取締役	高橋 昇
取締役	其原 章治
取締役	中村 嘉治
取締役	尾上 喜一郎
常勤監査役	刈田 耕太郎
常勤監査役	刈尾 耕蔵
監査役	長谷川 克博
監査役	曾我 巖